

令和元年 10 月 18 日



## ユニバーサルデザインの歩行誘導マット「<sup>ほどう</sup>歩導くん ガイドウェイ」が 世界三大デザイン賞の「IDEA デザイン賞」ブロンズ賞を受賞

日本で唯一の視覚障がい者歩行誘導ソフトマットメーカーの錦城護謨株式会社(本社：大阪府八尾市、代表取締役社長：太田泰造)が製造販売する視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くんガイドウェイ」が、世界三大デザイン賞の一つである「International Design Excellence Awards (IDEA デザイン賞)」のブロンズ賞を受賞いたしました。

今年度は約 1600 点のエントリーがあり、今年は昨年より少ない 101 点が受賞。そのうちのひとつに選ばれました。社会的なインパクトのあるデザインに贈られている social design 部門での受賞は、世界で 4 点。そのうちのひとつに視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くんガイドウェイ」が選ばれました。



「歩導くん ガイドウェイ」は、いわゆる誘導ブロックと同様の機能をもつ製品として、視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体・身体障がい者団体等の協力のもと開発した、誰もが安心して使用できる屋内用の歩行誘導マットです。視覚障がい者の誘導機能を保持しつつ、表面をフラットにし、素材にはゴムを使用することで高齢者や肢体不自由者、車いす、点滴スタンドやベビーカーもスムーズに通行ができる、ユニバーサルデザインの製品です。2016 年度には、同じく世界三大デザイン賞の一つである「iF design award」の GOLD AWARD を受賞しました。

錦城護謨株式会社では、今回の受賞を契機に、今後も安全・安心なものづくりに真摯に取り組み、誰もが共存できる空間創りに貢献してまいります。

### ●受賞に際してのコメント

世界三大デザイン賞の一つで世界的権威のある IDEA 賞のブロンズ賞を受賞できました事、大変嬉しく思うと共に、心より誇りに思います。2016 年の「iF design award」の GOLD AWARD に続く受賞は、我々の目指している"SDGs の取り組みにつながる、誰もが共存できる空間づくり"が世界的に認められたという事だと確信しております。

今後も今までにない価値を産み出す事で、世の中を笑顔に変え続けていきます。  
錦城護謨株式会社 代表取締役社長 太田泰造



### ●IDEA デザイン賞とは

インターナショナル・デザイン・エクセレンス賞 (IDEA)とは、アメリカ・インダストリアル・デザイナー協会 (IDSA : <https://www.idsa.org/>)が主催する世界的に最も権威のあるデザイン賞のひとつで、経済と生活の質に深く関わるデザインの価値をビジネス界はもとより、広く一般に伝えることを目的としています。

審査は製品の機能や美観だけでなく、革新性や UX (ユーザーエクスペリエンス)、社会性等の審査項目に基づいて厳格に審査され、受賞作品は、ミシガン州にあるアメリカ合衆国最大級の博物館複合施設「ヘンリー・フォード博物館」に収蔵されます。

### 当リリースのお問い合わせ先

**錦城護謨株式会社** 土木事業本部 (ホドウくん担当)

TEL : 072-992-2328 FAX : 072-922-4175 メール : [info\\_doboku@kinjogomu.jp](mailto:info_doboku@kinjogomu.jp)

<http://www.kinjogomu.jp/>

●現地の様子



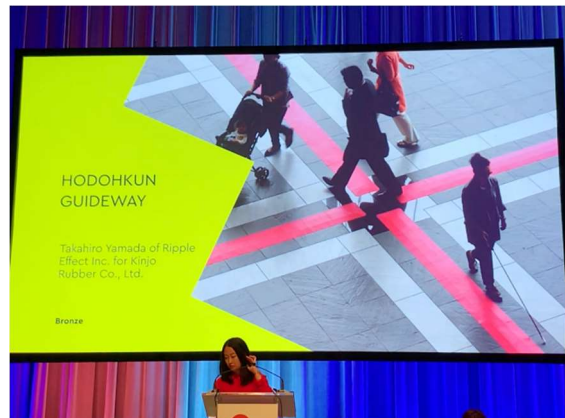
授賞式会場の様子



授賞式会場の様子



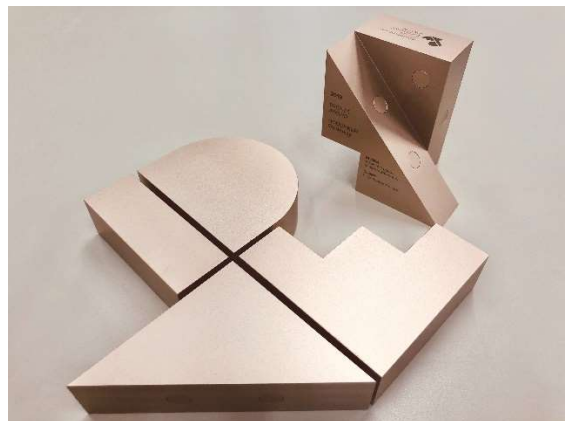
授賞式の様子



授賞式の様子



授賞式後の太田泰造社長



ブロンズ賞のトロフィー（分解後）

## ●受賞作品概要

受賞作品名称：視覚障がい者歩行誘導ソフトマット  
「歩導くん ガイドウェイ」

受賞作品概要：屋内用の視覚障がい者向け誘導マット。  
(誘導ブロックと同様の機能)

Web サイト：<http://guideway.jp/>

製品デザイン：有限会社リプル・エフェクト 山田敬宏

開 発 元：トーワ株式会社（本社：島根県松江市）



## ●視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「歩導くん ガイドウェイ」とは

**特 長**：ゴム製のソフトマットで視覚障がい者の歩行を誘導。  
視覚障がい者、肢体不自由者と共に錦城護謨にて開発。

**認識方法**：凹凸がない代わりに白杖で叩く時の音の違いや、  
床の質感の違い、足から伝わる感触で誘導路として認識。

**利 点**：段差がなく、つまずきにくい。  
テープで固定するため、工事が簡便で、常設利用だけでなく一時利用も可能。

**コンセプト**：視覚障がい者のみならず、車椅子や高齢者・幼児・ベビーカーなどにも  
バリアにならないユニバーサルデザインの屋内誘導路。

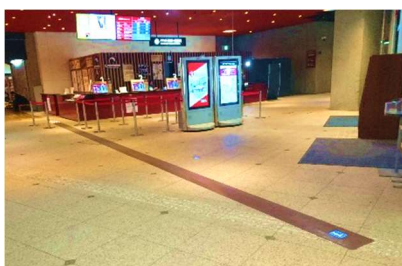
**導入場所**：公共施設／病院／教育機関／金融機関／オフィスビル／展示会／教育イベント等

**推 薦**：日本盲人会連合、日本網膜色素変性症協会、他（敬称略）

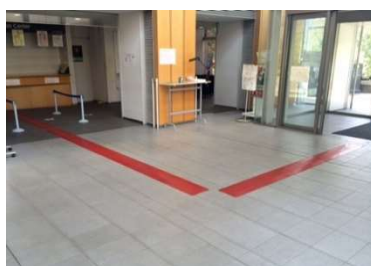
**製品仕様**：センター型 = W:300×L:320(接続時 300)×T:7mm(最薄部は 1mm 以下)  
エッジ型 = W:300×L:160(接続時 150)×T:7mm (最薄部は 1mm 以下)  
スロープ傾斜：約 3.5°

**定 価**：8500 円～

## ●活用事例（全国約 1000 か所）



江戸東京博物館  
入口からチケット売場まで誘導



早稲田大学（30号館・51号館）  
入口から受付まで誘導



大阪市長居障がい者スポーツセンター  
1階・2階のフロア内誘導



盲学校卒業式 [一時利用]  
入口から登壇まで誘導



日本ライトハウス  
入口から受付まで誘導



横浜銀行  
入口からATMまで誘導

## ●歩導くんを通じた、活動への想い

私たちの活動は、選択肢をご提案することです。

「自分のことは自分で決めたい・やりたい」という想いは、障がいの有無に関わらず誰もが抱く自然な感情です。近年、「心のバリアフリー」の考え方が広まり、ソフト面（人的介助や案内など）に積極的な動きが見られますが、（それにも限りがあるのが現状です。）ハード面への対応も必要不可欠となってきます。ソフトとハードのバリアフリーが揃ったとき、初めて選択肢が生まれるのです。「自分でできるか？ できないか？ それとも誰かに手伝ってもらおうか？」を自ら決断できるのです。私たちは、この選択肢を広げたいと思っております。

「世の中の当たり前」を変革し、誰もが共存できる空間を創ることが「歩導くん」に課せられた役割であると確信しています。

代表取締役社長  
太田泰造



## ●会社概要（2018年10月31日現在）

商号：錦城護謨（きんじょうごむ）株式会社

代表者：代表取締役社長 太田泰造

創業：昭和11年5月

資本金：8,000万円

年商：61.8億円

従業員：290名

所在地：大阪府八尾市跡部北の町1丁目4番25号

連絡先：TEL 072-992-2321～9 FAX 072-993-7706

営業拠点：大阪・東京・九州・秋田・仙台・北海道・香港・中国(深セン)

事業内容：

- ・工業用ゴム部品の生産・販売（事務機器・弱電・食品衛生・医療機器・自動車・重工業・ガス機器）
- ・軟弱地盤改良工事\_圧密促進工専業者（設計・施工・管理）
- ・自社ブランド商品の生産・販売（キャッスルボード・キャッスルシール）
- ・特定自主検査業・製缶業
- ・視覚障がい者歩行誘導マット「歩導くん」の販売・施工

取扱商品例：

